


しんいち学区まちづくり推進委員会

委員長 河上 正次

事業内容

（問い合わせ先）0847-52-5546（新市交流館）

- (1) 地域防災避難訓練（11月）福山市一斉防災避難訓練中止でも各单位町内会の自主参加 891人参加
通年 防災備品補充拡充
- (2) 健康づくり（7月1日）お互いさまミーティング（市社協、地域包括・学区） 27人
（2月19日）地域発見ウォークラリー 56人
- (3) まち興し（リーダー研修会）（12月8日）大佐山：ウォーキング案内板設置
ウォーキング案内板⇒ 
- (4) 地域づくり・作品と学習発表会（2月）作品発表会（公民館まつり）
- (5) 卒業記念事業（2月）わらべの会9人と卒業生 36人
- (6) しんいち“アゲイン”（11月）新市小学生とまち歩き 40人
通年 戸手高校生とスマホ教室
- (7) 大佐山公園づくり（5月14・15日：10月17・30日）芝桜苗植と手入れ
（掃除とボンボリ設置と桜苗植樹）6月～11月 中央緑地公園15人 花壇苗植と整備
花壇整備芝桜（駐車場）
- (8) 城山新春登山めぐり（12月26日20人・31日24人）元旦互礼会準備
元旦 新年互礼会 230人
- (9) しんいち“春まつり”（3月11日）ボンボリ設置 12人（中央緑地公園）
（4月～5月）新市学区を被写体とした写真コンテスト開催
- (10) 献血活動（4月3日）新市学区内（ビッグ駐車場）30人
- (11) ヤングボランティアスクール（10月3日）4年生30人の福祉体験とふくしの心作文集作り・教師2人施設職員4人・福祉委員30人
- (13) 一人ぐらしと介護者の集い（11月15日）年賀状作成 120人
（1月19日）配食120人
- (14) 広報誌しんいち藍まちづくり ・特報（5月）・101号（7月）・102号（11月）・103号
（12月）・104号・（3月）全戸配付

成果

すべての行事を通して、各種団体や地域住民が積極的・主体的に活動を実施することで、地域の活性化を図り地域づくりの意義を高めることが出来る。まちづくり推進の意義、内容が理解できる方向で緩やかに進んでいる。事業の推進母体の要は「町内会長会」「福祉を高める会」「小学校PTA・OB会」の組織が確立出来ていることが頼りになる。

課題

行事内容等について一層の広報活動を充実する取組みをする必要もあるが多くの住民は切迫感が無く、高齢者のイベントへの参加は多くの目につく様になった。若年層はあまり関心が無いようである。特に、今年度はスタートから世界を巻き込んだ「新型コロナウイルス」のまん延で事業の縮小や、見直しをせざるを得なかった。

・引き継ぎがなければならぬ事業の伝承が出来なくなった。

新しい発想と未来への挑戦へと世界の景色が変わった。

課題解決にむけて

地域づくりに向けてお互いさまミーティングを行い、あらゆる全方位の問題を皆で前に進める体制をしたい。

しんいち学区のまち興し

ウォーキング案内板設置

★まち興し

しんいち学区では、城山を散歩コースとしても楽しんでいただいています。

また、大佐山コースはウォーキング山岳コースとして楽しめます。

2022年11月に大佐山神谷川弥生式遺跡下の段に新市コース3のウォーキング案内板を設置しました。



ウォーキング案内板

★健康づくり

2月19日、地域発見ウォークラリーが行われました。新市学区内旧道、裏道約5キロを2コースに分かれ、時間、10カ所チェックポイントで問題を解答しながらコースを楽しんで回るゲームでした。



しんいちの春まつり写真コンテスト

コロナ禍で中止になった「しんいち春まつり」に代わり、今年3回目の『しんいち学区の春～我が家の春、私の春、春自慢』をテーマに撮影した写真コンテストを行いました。

28点の応募があり、委員長賞、優秀賞、入選、佳作、賞が選ばれました。



★委員長賞
『地域を見守る』
(場所：相方)



★優秀賞
『お出掛けの春』
(場所：神谷川西
福塩線南)